

# 暮らしの瓦版

2019年  
2月号

(通算第244号)

## ～ 2月《如月》～

1日	テレビ放送記念日	8日	針供養
3日	節分	11日	建国記念の日
4日	立春	14日	聖バレンタインデー
6日	海苔の日	22日	猫の日・世界友情の日



### 如月について

2月のことを如月(きさらぎ)といいますよね。この言葉は日本書紀にも記載されているようで、古くからある言い方なのです。如月の由来については諸説あるようです。

まずは「まだ寒さが残っているので衣を重ね着する」を意味する「衣更着(きぬさらぎ)」からきているという説。他にも「陽の気が発達する季節(気更来(きさらぎ))」、「草木の芽が張り出す草木張月(くさきはりつき)」に由来するという説などがあります。

なぜ「如月」と書くのかといいますと、紀元前2世紀頃の中国では2月のことを「如」と表していたからだそうです。「如」は本来「従う」という意味で「ひとつが動き出すと次々に従って動き出す」ことを表しています。つまり、自然や草木や動物などが、春に向かって次々と動き始めるのが、2月なのですね。

### 恵方巻き

恵方巻きとは、節分の日にその年の吉となる方角(恵方)を向いて無言で食すると縁起が良いとされる巻き寿司です。

もともとは大阪が発祥で、1989年に大手コンビニ店が「大阪には節分に太巻き寿司を食べる風習がある」と恵方巻きを扱い始めました。

太巻きには七福神にちなんで7種類の具材を使うと良いとされ、福を巻き込むように、との意味付けがされています。材料の代表例としては、かんぴょう、キウリ、伊達巻、ウナギ、桜でんぶ、シイタケ煮、シソなどがあります。今では海鮮物を多く使ったものや、具材の種類を少なくしたもの、逆に多くしたもの、様々なバリエーションがあります。

今年の恵方は「東北東やや東」とのことです。ちなみに2025年からは立春が2月3日になる年が増え、その年は節分が2月2日になるとのことです。

# 地名の由来『小野』

この地名につきものなのは、小野小町の伝説です。相野田の得成寺は、彼女が諸国行脚中に病となり、ここで修行して開いた寺といい、その木像のほか、化粧井戸や小野塚もあるそうです。

和名抄には甘楽郡小野郷とあり、当時は旧黒川村までその範囲があったと考えられます。中高尾にある県重要文化財の「仁治の碑（1243年造立）」に刻まれた人名中、小野氏が2名あり、当時小野氏という有力者がこの地方にいたと思われます。（地名の由来は諸説あります）



## 新春特別企画！

### 新年号クロスワードパズル Q.U.O.カード当選者発表!!

応募総数は298通でした（うち正解は293通）。たくさんの方にご応募いただき本当にありがとうございます。次の通り10名の当選者が決定しました。

【当選者】（順不同）

- ・富岡市上小林 今井春美様
- ・富岡市蚊沼 恩田厚子様
- ・富岡市中沢 佐藤初子様
- ・富岡市七日市 小川よし子様
- ・富岡市七日市 松井多恵子様
- ・下仁田町馬山 大嶋豊子様
- ・南牧村砥沢 神戸まり子様
- ・甘楽町白倉 森田久美子様
- ・甘楽町庭谷 小幡由美子様
- ・吉井町長根 新井英雄様

※なお、当選者の方には、お名前等を掲載する旨にご了解いただいております。

## 【新年号クロスワード解答】

1	ハ	ノ	2	イ	ウ	チ	4	ワ
			5	カ	6	ユ	ミ	サ
	7	コ	8	イ		キ	9	ウ
			10	ナ	ヤ	ミ	ゴ	ト
	11	コ	ゴ		ザ		12	イ
				14	シ	ケ	15	ツ
	16	バ	ン	チ			17	ル

「ケンコウイチバン(健康一番)」

今回の解答は「ケンコウイチバン」です。応募された方から、たくさんの方のご意見をいただきました。今後活かすようにいたします。



広報委員会リーダー 五十嵐俊生

# ブログ記事ご紹介

◎洗面所の全面リフォーム

・お客様から洗面所の全面リフォームの依頼がありました。洗面化粧台を取り替え、床とクロスをはり替えました。特に洗面化粧台のまわりの壁にはキッチンパネルをはり、他の壁や天井とは違う柄のクロスをはるところに、お客様のこだわりを感じました。

リフォーム部 市川寛樹



(12月12日掲載記事)



# 研修委員会から

社員の自己啓発として社内研修を行ったり、マニュアルの整備、読書推進キャンペーンや、おすすめ本の紹介を行ったりしています。また、各個人の目標達成やスキルアップの補助を行っています。

リーダー 高田誠



## 漢字読めますか？

次の漢字を読んでみてください。

- ① 漁る
- ② 遍く
- ③ 暗渠
- ④ 競る
- ⑤ 顛末
- ⑥ 彩る
- ⑦ 鞞晦
- ⑧ 傾げる

# アメシスト

2月の誕生石といえば「アメシスト」。アメシスト」ともいいます。和名は「紫水晶」。ライラック色、スミシ色、輝く葡萄色など、自然の中で美しく佇むあらゆる紫色を持っているといわれています。宝石言葉は「誠実・心の平和」です。

アメシストの心理的な効果としては「心の苦痛、心配事、怒りなどを取り去る」「作用があるといわれています。また「災いから身を守る石」としても人気です。集中力や直感力を高め、瞑想や祈りの助けにもなるといわれています。回数はこれを指輪に、仏教の僧侶は数珠にして身につけている場合もあります。

枕の下に置くと、悪夢にうなされることがない、ともいわれています。

## 猫の日

猫の日は、日本の「猫の日実行委員会」が、1987年に制定した記念日で、2月22日と定められています。日本における猫の日は、愛猫家の学者や文化人で構成する「猫の日実行委員会」が、一般社団法人ペットフード協会と協力して「猫と一緒に暮らせる幸せに感謝し、猫とともにこの喜びをかみしめる記念日をつくりたい」という趣旨で1987年に制定しました。

## 建国記念の日

2月11日は「建国記念の日」です。戦後、日本の建国を祝う記念日を制定する運動が活発となりました。その結果、1966年に国民の祝日に認められ、翌年から適用となりました。ところで、なぜ「建国記念日」ではなくて「の」が途中にあるのでしょうか、史実に基づく建国の日を祝うのではなく、建国された事実そのものを祝う日だからだそうです。

## 暮らしの雑学・豆知識



～ 急須 (きゅうす) ～

お茶を飲む時に使う急須。なぜ「急」という字がついているのかご存知ですか？ もともと中国語で「急須」とは、「急いで酒をお燗するための小さな鍋」のことでした。この場合「急」は文字通り「急いで」という意味で、「須」は「用いる」という意味です。つまり急須は「酒を温めるために急場しのぎで用いる容器」という意味です。それがいつしかお茶を煎れる容器のことをさすようになったというわけです。もっとも、急な来客時に、急いでお茶を煎れるケースもあるかも知れませんが。

漢字読めますか？  
解答

- ① 漁る (あさる)
  - ・ 探し求める事。「すなどる」と読むと「漁をする事」。
- ② 遍く (あまねく)
  - ・ 広く行き渡る事。
- ③ 暗渠 (あんきよ)
  - ・ 覆いのある排水路。
- ④ 競る (せる)
  - ・ 相手と競いあう事。
- ⑤ 顛末 (てんまつ)
  - ・ 初めから終わりまで。
- ⑥ 彩る (いろどる)
  - ・ 色鮮やかに飾る事。
- ⑦ 韜晦 (とうかい)
  - ・ 自分の才能や本心を隠す事。
- ⑧ 傾げる (かしげる)
  - ・ 横に曲げる事。「傾ける」と書くとき「かたむける事」。



〈発行〉 次回発行予定 2/23(土)

住まいの事なら  
何でもご相談ください！



**株式会社大五建設**

住所 富岡市上小林216-2

0120-388-406 (通話料無料)

「大五建設ブログ」  
過去の「暮らしの瓦版」は

大五建設のホームページ  
からご覧いただけます。

大五建設 で 検索